



石谷春樹

やっぱり人間が一番おもしろい。人間探求が好きで、日本の近代文学を研究しています。

文学作品は作者の心の叫び声です。作品を〈読む〉ということは、作者が何に苦悩していたのか。を聞くということです。悩みのない人生はありません。皆さん一緒に作者の声に耳を傾けましょう。

所属：教養教育科 職名：教授 学位：修士(文学)

Mail: [haruki@genl.suzuka-ct.ac.jp](mailto:haruki@genl.suzuka-ct.ac.jp)

Web: [researchmap](#)



「デザイン基礎」の授業において、校外学習として、三重県立美術館を訪問



馬には乗ってみよ人には添うてみよ。進んで人と交わろう。まだまだ学生さんに負けません

## 研究

専門 日本近代文学

所属学会 日本近代文学会、解釈学会

研究 芥川龍之介の作品研究、大正・昭和初期の文学状況の研究

Key words 芥川龍之介、夏目漱石、川端康成、志賀直哉、中島敦、梶井基次郎

論文など [researchmap](#)

## 教育

担当授業 国語IA（1年）、国語II（2年）

文学概論I・II（5年）、言語表現学特論（専2年）

(担当授業の特色を記載)

国語は人（作者）の気持ちを考える教科です。思いやりのある優しい学生を育てたいと思っております。授業では特に、考えることと表現することを大切にしたいと考えております。最近では表現する喜びを知ってもらうために、創作にも力を入れ、グループで20分程度の映画も作ってもらっています。